

2022年8月3日

博報堂、AI領域で高い専門性をもつ Laboro.AI と資本業務提携 －多様なマーケティング課題に対応するオーダーメイド AI ソリューションを提供－

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）は、クライアント企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)による事業成長をより迅速に支援するために、『カスタム AI』の提供など AI 領域で高い専門性をもつ株式会社 Laboro.AI（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO 椎橋徹夫・代表取締役 COO 兼 CTO 藤原弘将、以下 Laboro.AI）の株式を取得し、資本業務提携を行いました。

近年、デジタル化で生活者とあらゆるモノが常時・双方向につながり、生活者データの種類・量が増えている中で、企業のビッグデータ活用がはじまっています。マーケティング領域においても、AI などの新たな技術を用いることで生活者のインサイトをよりの確に捉えた顧客の体験価値の向上など、マーケティングの高度化が求められています。

これまで博報堂は、フルファネルのデータドリブンマーケティングによって、マーケティング課題の発見から解決までワンストップのソリューションを提供することで、クライアント企業の事業成長を支援してまいりました。

また Laboro.AI は、画像認識、自然言語処理、音声認識をはじめとした幅広い技術領域での『カスタム AI』の開発、および AI 導入・活用に関わるコンサルティング事業を展開し、「AI 技術×ビジネス現場の理解」を武器に、クライアント企業の課題解決や新規事業開発など、バリューチェーン全域に渡るビジネス変革を支援してまいりました。

今回の提携で両社は、幅広い業界におけるクライアント企業が抱えるマーケティング課題に対して、『オーダーメイドでの AI ソリューション』を提供するチームを組成します。博報堂のマーケティング知見と Laboro.AI の AI 対応力により、AI を用いた課題の発見・設定・解決プランの提案、各企業のニーズにあった AI の開発・ビジネス実装・運用までを提供してまいります。一例として「嗜好性に基づくレコメンドアルゴリズムの開発・実装」や「顧客行動予測モデルによる CRM 高度化」など、個々のクライアント企業の課題や生活者ニーズに寄り添った施策をオーダーメイドで提供してまいります。

今後両社は、クライアント企業のマーケティング領域での高度化支援だけでなく、バリューチェーン全般でのオーダーメイド AI の提供も行う予定です。例えば「需要予測による生産計画支援」や「VOC 分析に基づく新商品開発支援」「AI カメラによる顧客行動解析」など、サプライチェーンの様々な領域でも、事業成長を支援する高度な AI サービスを提供してまいります。



<参考情報>

■Laboro.AI について

株式会社 Laboro.AI は、オーダーメイドの AI ソリューション『カスタム AI』の開発・提供を事業とし、アカデミア（学術分野）で研究される先端の AI・機械学習技術をビジネスへとつなぎ届け、すべての産業の新たな姿をつくることをミッションに掲げています。業界に隔たりなく、様々な企業のコアビジネスの改革を支援しており、その専門性から支持を得る国内有数の AI スペシャリスト集団です。



会社名：株式会社 Laboro.AI

住所：東京都中央区銀座 8-11-1 GINZA GS BLD.2 3F

設立：2016 年 4 月 1 日

事業内容：機械学習を活用したオーダーメイド型 AI の開発、カスタム AI 導入のためのコンサルティング

Laboro.AI のウェブサイト：<https://laboro.ai/>

本件に関するお問い合わせ：

株式会社博報堂 広報室 平原・江渡 03-6441-6161 koho.mail@hakuodo.co.jp